

2012年1月期1月度 月次業績動向 (2011年12月21日～2012年1月20日)

会社名 ピープル株式会社

コード: 7865 TEL: 03-3862-2768
(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子 問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位:千円)

科目	《月次の対比》			《第4四半期会計期間の対比》			《通期の対比》		
	2011年1月期 1月度	2012年1月期 1月度	前年 同月比	10/10/21～ 11/1/20	11/10/21～ 12/1/20	前年 同期間比	10/1/21～ 11/1/20	11/1/21～ 12/1/20	前年 同期間比
売上高	139,890	106,511	76.1%	961,503	870,020	90.5%	2,915,686	2,840,272	97.4%
営業利益	△60,117	△87,306	N/A	193,972	131,207	67.6%	380,272	292,563	76.9%
経常利益	△71,128	△89,757	N/A	195,334	130,841	67.0%	393,049	293,461	74.7%
税引前利益	△71,125	△89,753	N/A	195,337	130,845	67.0%	393,053	291,561	74.2%
流動資産	2,203,336	2,170,873	98.5%						
固定資産	147,952	164,159	111.0%						
流動負債	375,290	393,611	104.9%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,925,997	1,891,421	98.2%						
総資産	2,351,288	2,335,032	99.3%						

【次期四半期(2013年1月期 第1四半期)予想】
(2012/3/2発表)
〔第1四半期会計期間(1/21～2/20)予想〕
・売上高5億55百万円(前年同期間比10.4%減)
・営業損失16百万円(-)

商品別売上高

商品カテゴリ一名	2011年1月期 1月度	2012年1月期 1月度	当月 構成比	10/10/21～ 11/1/20	11/10/21～ 12/1/20	当期間 構成比	10/1/21～ 11/1/20	11/1/21～ 12/1/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	56,016	38,539	36.2%	365,011	348,718	40.1%	1,150,972	1,084,948	38.2%
女兒玩具	54,030	32,858	30.9%	294,588	290,463	33.4%	734,387	741,470	26.1%
遊具・乗り物	19,110	18,030	16.9%	198,808	184,410	21.2%	713,551	725,213	25.5%
その他	10,733	17,082	16.0%	103,095	46,429	5.2%	316,776	288,640	10.2%
合計	139,890	106,510	100.0%	961,503	870,020	100.0%	2,915,686	2,840,272	100.0%

1月度新発売商品

当月新発売した商品はありません。

玩具部門では、前月12月のX'mas商戦3連休に購買行動が集中した事から、流通の一部で仕入見込み誤差が生じ、想定範囲ではありましたが、当1月度で市場在庫調整を実施しました。又、市場全般押しなべて、短いお正月商戦直後にセルアウトが鈍化し、当月内の補充注文が極端に萎んだ事もあり、当1月度の売上高は1億7百万円、前年同月対比で24.9%減まで下回りました。

玩具の流通段階の見込み誤差は、比較的販売良好な安定商材に対する一部量販店の買い被り仕入に起因しており、主に乳児・知育カテゴリーの市場調整が当月売上高に影響しています。
又、全般の市場と連動して短いお正月商戦直後に補充縮小したのは、アフタークリスマス以降の年始用仕入が積極的に進んだ女兒玩具カテゴリーで当月単月に影響していますが、次月には回復を見込んでいます。

自転車は、年末年始を通して市場全体苦戦の様子があり、当社の幼児自転車も連動しています。

尚、タイの洪水以降の製造建て直しは、予想より早く製造再開に着手できた事から、当35期最終月の1月度に少量ながらも米国向け出荷を再開致しました。

当1月度は期末決算に当たり、決算に伴う調整額が当月利益段階に含まれております。期末決算詳細につきましては、本日開示の「平成24年1月期決算短信(非連結)」をご参照下さい。